

2024 年度 経営学部 FD 活動報告書

2024 年度の経営学部の FD 活動では、全学の FD 方針に基づき、以下の取り組みを中心に実施した。

1. 105 分授業への対応

活動内容と成果

2024 年 4 月～9 月にかけて、経営学、マーケティング、会計学、経済学の各領域で、105 分授業に適したアクティブラーニングを取り入れた授業デザインを開発した。7 月と 9 月には学部全体および各領域で教員が集まり、授業内容を検討・改善した。新たな授業デザインを教員間で共有し、1 月にはさらに情報共有を行った。これにより、翌年度に向けた 105 分授業の基盤が整った。

評価

105 分授業が開始される 2025 年度中に、授業アンケートを通じて評価を行う予定である。

2. 基礎的学習スキルの育成

活動内容と成果

2024 年 5 月～11 月にかけて、「基礎演習」の授業デザインと教材を改善し、コミュニケーション、情報収集、企画立案、プレゼンテーション能力の向上を目指した。特に情報収集スキルについては、前年の試行をもとに教材や授業内容をさらに改善した。各学期末（7 月と 12 月）には、学生へのアンケートやインタビューを実施してスキルの習熟度を評価した。2025 年 1 月には担当教員への振り返りアンケートも実施し、効果的な方法や課題を共有した。この取り組みにより、次年度に向けたプロジェクトの質をさらに向上させることができた。

評価

学生自身によるアンケートでは、高いスキル習熟度が示された。ただし、自己評価と実際のパフォーマンスとの間には相関が低かったため、今後は評価方法の見直しが必要である。

3. 演習科目の強化

活動内容と成果

2025年1月に、3・4年生を対象とした演習科目で、実践的な学びを強化するため、外部関係者を招いた成果発表会を5クラスで実施した。これにより、学生は実社会に近い環境での学習機会を得ることができ、応用力が向上した。また、外部関係者との意見交換を行い、その改善点を次年度以降のゼミ活動に取り入れる計画である。

評価

外部関係者からは、25年1月の成果発表会で学生のプレゼンテーション能力や企画力について高評価を受け、学生自身も外部からの評価を受けることで自信と課題認識が深まった。今後もこの取り組みを継続し、さらに充実させていく予定である。